

様式第1号 (第6条関係)

市民活動団体提案に関する企画提案書

20年 8月 14日

小嶋善吉 静岡市長 様

所在地 静岡市清水区江尻東
三丁目10番26号

提案者団体名 特定非営利活動法人

日本メイン美風

代表者氏名 朝原 清

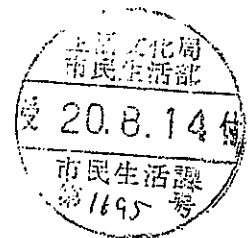


静岡市市民活動協働市場要綱第6条第1項の規定により、次のとおり、協働事業に関して提案します。

提案する協働事業 のタイトル	放課後児童クラブ指導員の人材紹介、運営助言サポート。 “放課後児童クラブ健全創造サポート事業”
摘要	

※ 添付書類：(2)～(5)は任意書式。(2)～(4)は同一年度内に別の提案で提出済みの場合は必要ありません。(定款や役員に大幅な変更があった場合は再提出してください。)

- (1) 市民活動団体提案の概要
- (2) 提案した市民活動団体の定款・会則等
- (3) 提案した市民活動団体の前年度の事業報告書・決算書及び当年度の事業計画書・予算書
- (4) 提案した市民活動団体の役員名簿
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める書類



市民活動団体提案の概要

団 体 名	NPO 法人 日本メイン美風協会
提案する協働事業のタイトル	放課後児童クラブ健全創造サポート事業
事業の目的	<p>近年子供たちを取巻く環境は多岐に亘り非常に高度になり、進歩のスピードも速くなっています。</p> <p>一例を挙げれば携帯電話、インターネット、弊害として有害情報、有害図書等の氾濫が挙げられます。</p> <p>指導する立場である人達の子供のころを振り返って見れば、今現在、個人が使用できる文明の利器は想像もつかない時代ではなかったかと推察いたします。</p> <p>これからの「次世代を担う子供たち」を指導するには、昔からの指導も非常に大切ではありますが、時代に即応した実践環境指導も併せ持たせていく必要があると考えます。</p> <p>子供たちを指導する指導員の適正も考慮し、子供たちが安全で楽しく、周囲から阻害されず、伸び伸びと育っていくことができる環境を創造、サポートする事業</p>
事業の詳細内容	<p>清水区の各放課後児童クラブは清水区の各地区の青少年育成推進委員会が静岡市より児童クラブ運営事業を委託され、受託した各地区の青少年推進委員会の委員長が任命した運営委員(運営委員会)が運営に当たり、現場の指導員は運営委員長の推薦で決め、各地区の青少年推進委員会委員長が指導員の雇用主となっており、その報告先は健康福祉子ども局子ども青少年部子育て支援課運営担当となっています。</p> <p>NPO 法人 日本メイン美風協会は「次世代を担う人づくり事業」として、指導員の人選、配属のサポートを推進してマンネリ化や固定化しない環境をつくり、子どもたちにより良い生活を過させ、周囲を大切にできる大人に成長してもらう為のサポートをします。</p> <p>当協会理事長の朝原 清は清水区の辻地区青少年育成推進委員会の推進委員長をしており、辻地区連合自治会の副会長も兼務しており、常時、子どもたちの健全育成に奔走しており、これからの時代「何を必要とするのか」、「何が必要なのか」を模索し、適材適所に対応する環境、人材を整備・構築・育成していかなければならないと考えます。改善に向けて方向を模索していけば、放課後児童クラブの更なる躍進の一端を垣間見るのではないかと思います。</p> <p>更に「子どもを預けている保護者の責務はどうあるべきなのか」と同時に啓発していきるのでないかと推察致します。</p> <p>1、放課後児童クラブ指導員の人選のサポート。</p>

	<p>人材紹介、人材評価のサポート。</p> <p>3、各施設間の交流。</p> <p>4、各施設を IT 化してリアルタイムでの情報伝達のサポート。</p> <p>5、各児童クラブの事業計画への助言、クラブ運営のサポート。</p>
事業期間	通年
市民活動団体と行政の役割分担に関する説明	<p>NPO 法人 日本メイン美風協会が環境整備サポート業務にあたる。</p> <p>清水区の辻地区青少年育成推進委員会の推進委員長のため、協議し易い</p> <p>1、行政に望むこと</p> <p>(1) 指導員の人材評価サポートする為に全員を集められる場所（清水区役所内及び関連施設）を使用させて頂きたい。</p> <p>(2) 当協会が各児童クラブの行事計画を助言サポートして行く事により、子どもたちに更に厚みのある対応ができ、その改善案や問題となる事案の報告を受けて頂きたい。</p>
概算所要見積額	<p>(事務運営費) ¥60,000/月×12ヶ月＝¥720,000</p> <p>(移動消耗費) 清水区放課後児童クラブ全 22 ヶ所及び行事計画場所への移動燃料代 ¥60,000/月×12ヶ月＝¥720,000</p> <p>(人件費) ¥180,000/月×2名＝¥360,000×12ヶ月＝¥4,320,000 (時給¥900)</p> <p>[厚生年金保険料] ¥26,356/月×2名＝ ¥52,712×12ヶ月＝¥632,544</p> <p>[源泉徴収税額] ¥13,600/月×2名＝ ¥27,200×12ヶ月＝¥326,400</p> <p>[雇用保険料] ¥1,328/月×2名＝ ¥2,656×12ヶ月＝ ¥31,872</p> <p>(合計) ¥6,750,816－①</p> <p>《NPO 法人日本メイン美風協会 負担金》</p> <p>(車両代) リース車、代替車両代 ¥35,000/月×12ヶ月＝¥420,000</p> <p>(事務機材) IT 化における事務局のパソコン及びサーバー等の構築策定料金 ¥2,800,000</p> <p>(合計) ¥3,220,000－②</p>

	<p>(経費負担金詳細) 募集支援金 ¥3,220,000</p> <p>(総合計) $①+②=¥9,970,816-③$</p> <p>☆ (行政に対しての負担願い金額)</p> <p>$③-②=①=¥6,750,816$</p> <p>(注釈)NPO 法人日本メイン美風協会の行う次世代を担う人づくり事業に賛同するボランティアの方々に事業推進の為に多大なる協力をしていただき、円滑に遂行します。</p>
成果目標 (具体的に)	<p>(1) 青少年推進委員会と運営委員会による地域主体の運営。</p> <p>(2) 清水区の放課後児童クラブ(22ヶ所)指導員の人選サポート及び欠員が出た場合の補充サポート。</p> <p>(3) 各施設の交流する為の、施設IT化に向け情報収集及び構築策定サポート。</p> <p>(3) 施設22ヶ所の行動計画の助言、運営サポート。</p>

(2枚目)

事業評価に係る説明

公益性	<p>清水区放課後児童クラブにおいて、指導員及び環境改善して行く事により、子どもたちが更に健やかに、伸び伸びとした人格形成を育ませることができ、放課後児童クラブに通所させている保護者が安心して就労できる環境となります。</p>
市の施策としての妥当性 (国・県との比較)	<p>静岡市は、「次世代育成支援対策推進法」に基づき市町村行動計画として、子育て支援に取り組む為の「静岡市子どもプラン」を策定し、推進しています。</p> <p>保護者が愛情をかけ子育てができる安全な環境づくりが、「次世代を担う人づくり」ではないかと考えます。</p> <p>放課後児童クラブの通所児童は保護者が就労しており、保護者が向かえにくるまで午後6時すぎまで施設います、母親が向かえに来たときの子どもの表情は愛情をいっぱい受け取ろうとキラキラ輝いています。</p> <p>短時間ですが異年齢子どもたちが集まり、現代の風潮を現す会話をして過ごしています、子どもたちに一例ではありますが「どのような行動をとれば、どのようなリスクがあるか」ということを教えることができる環境は、「静岡市子どもプラン」の青少年健全育成の一端を担うのではないかと推察いたします。</p>

<p>実現可能性 実行可能性</p>	<p>(実現可能性) NPO 法人日本メイン美風協会理事長の朝原 清は清水区の辻地区青少年育成推進委員会の推進委員長をしており、内容を把握しており協議することができる。</p> <p>(実行可能性) 子育て支援課の指示があれば直近にも開始できます。</p>
<p>先 駆 性 モ デ ル 性</p>	<p>(先駆性) 子どもたちが豊かで安全な地域環境の中で伸び伸び色々な体験をして、人格・性格の基本を学ぶことができ、人を思いやる心豊かな人格形成を育む環境づくりを担う。</p> <p>(モデル性) 先ず清水区から推進策定にはいる。</p>
<p>摘 要</p>	

